

令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	06 誰にとっても移動しやすい地域交通環境の整備
分野	02 多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち
施策担当課	都市整備部管理課

施策目標	○交通DX・交通GXの視点を取り入れたMaaSなど、新たな移動サービスの活用等により、多様なライフスタイルに対応した安全で利便性の高い交通体系の構築が進んでいます。
	○区内に自転車の多面的な価値や魅力が浸透することによって、過度に自動車に依存することなく、近距離を移動する際は積極的に自転車が利用されています。
	○自転車を利用する際のルールやマナーが守られることなどにより、区内における自転車が関与する事故の割合は減少しています。 ○安全面と環境面に配慮した交通安全施設の整備が進み、誰もが安全に安心して移動できる環境が整備されています。

指標名		指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	交通及び自転車関連協議会開催数	杉並区地域公共交通活性化協議会・自転車等駐車対策協議会・エイトライナー促進協議会総会等	回	計画			6	11	令和12年度 96.8%
	モビリティ・マネジメントに関する啓発活動回数	公共交通の利用促進に向けた普及啓発活動実施回数（すき丸の日・小学校等での交通環境学習等）		実績	6	6	8	-	
	交通安全啓発活動を実施した回数	交通安全のつどい・街頭キャンペーン等		達成率	-	-	133.3%	-	
成果指標	自転車安全利用等講習会開催数	自転車安全利用実技講習会・スタントマンによる自転車安全利用講習会・出前型自転車交通安全講習会等	回	計画			25	70	令和12年度 93.9%
	交通の便が良いと思う区民の割合	区民意向調査による		実績	82	48	75	-	
	分類 区民満足度指標			達成率	-	-	300.0%	-	
成果指標	できるだけ徒歩・自転車・公共交通機関を使って移動している区民の割合	区民意向調査による	% %	計画	95.2	95.4	94.3	95.1	令和12年度
	分類 区民満足度指標			実績	93.5	93	93.5	-	96.8%
	達成率	98.2%	97.5%	99.2%	-	-	-	-	-
成果指標	区内における交通事故件数	「道路交通法」に規定する道路における車両等による人身事故件数 ※1月～12月	件	計画	804	787	841	789	令和12年度
	分類 社会成果（課題）指標			実績	893	1,021	1,034	-	678件
	区内における自転車関与事故件数	区市町村別各種交通事故発生状況（警視庁）		達成率	111.1%	129.7%	122.9%	-	-
成果指標	分類 社会成果（課題）指標		件	計画	351	344	387	355	令和12年度
				実績	419	526	508	-	297件
	分類			達成率	119.4%	152.9%	131.3%	-	-
成果指標			% %	計画					
				実績					
				達成率	-	-	-	-	-
分類			% %	計画					
				実績					
				達成率	-	-	-	-	-
分類			% %	計画					
				実績					
				達成率	-	-	-	-	-

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	2,276,274	2,166,163	2,242,123	2,446,442	2,367,263	2,362,203	事業費の年度推移
		実績額	2,064,756	1,984,452	2,123,283	2,277,406	2,176,241	-	
		執行率	90.7%	91.6%	94.7%	93.1%	91.9%	-	
人件費	千円	予算額	228,057	233,909	247,215	226,812	124,710	265,103	予算額 実績額 執行率
		実績額	233,679	250,821	247,631	248,976	284,826	-	
		執行率	102.5%	107.2%	100.2%	109.8%	228.4%	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	2,504,331	2,400,072	2,489,338	2,673,254	2,491,973	2,627,306	120.0% 100.0% 80.0% 60.0% 40.0% 20.0% 0.0%
		実績額	2,298,435	2,235,273	2,370,914	2,526,382	2,461,067	-	
		執行率	91.8%	93.1%	95.2%	94.5%	98.8%	-	
国・都からの補助金等	千円	予算額	26,906	0	0	26,435	21,660	42,353	令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度
		実績額	32,831	2,764	3,899	25,638	13,995	-	
		執行率	122.0%	-	-	97.0%	64.6%	-	
総事業費伸び率 (予算額・実績額の対前年度比)	%	予算額		-4.2%	3.7%	7.4%	-6.8%	5.4%	
		実績額		-2.7%	6.1%	6.6%	-2.6%	-	
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	9.1%	9.7%	9.9%	8.5%	5.0%	10.1%	
		実績額	10.2%	11.2%	10.4%	9.9%	11.6%	-	

特記事項
※MaaS:Mobility as a Serviceの略。ICT活用による移動をスムーズにつなぐ新たな「移動」の概念又は様々な移動サービスを1つに統合させた新たなモビリティサービス
※モビリティ・マネジメント:「過度な」自動車依存から、公共交通や歩道などを含めた多様な移動手段を「適度に、かしこく」利用する状態へと少しずつ自発的な変容を促す一連の取組
※グリーンストロークモビリティ:時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称
※AIオンドマンド交通:路線やダイヤを定めず、利用者の予約に応じリアルタイムの配車や経路の設定、乗合等をAIが最適化し運行する交通システム

施策の成果	<p>新たな地域交通の整備では、令和6年11月にグリーンスローモビリティの本格運行を開始しました。また、ICT活用による移動をスマートにつなぐMaaSの取組においては、AIオンドマンド交通の予約・決済機能を搭載した杉並区産MaaSシステムを構築するとともに、令和7年1月より、MaaSの実証実験と併せて、堀ノ内・松ノ木地区周辺にてAIオンドマンド交通の実証運行を開始しました。引き続き、効果測定を継続する必要はあるものの、移動の選択肢の拡充に向け、新たなモビリティサービスへの取組が進展しました。</p> <p>自転車活用の推進では、ポスター・横断幕を区立施設や区が管理する防護柵に掲示・設置することで、自転車フレンドリープロジェクトを周知しました。</p> <p>自転車に関する交通安全の取組では、区立小中学校の生徒、区内事業所や私立高校等を対象に、自転車安全利用に関する講習会等を計66回、約6,900人に対して実施しました。その他にも、すぎなみフェスタなどのイベントを活用し、自転車の交通ルールの周知・啓発を行いました。結果として、自転車関与事故件数は、令和5年度と比較すると減少しました。</p> <p>街路灯の取組では、区道上の街路灯（496灯）及び私道上の街路灯（1,023灯）のLED化を行ったことで、環境負荷の軽減に加え、安全に安心して移動できる環境の整備を図りました。</p> <p>自転車ネットワーク路線について、区民や警察等に意見聴取を行った上で、新たに55.0km（総延長108.7km）の路線を追加し、ネットワークを区内全域に拡充することとしました。</p> <p>自転車駐車場については、キャッシュレス決済や定期の電子申請等のDX化に迅速に対応できる指定管理者制度の導入を検討しました。また、杉並区産MaaS「ちかくも」と連携し、実証実験として、荻窪地域の8つの自転車駐車場で満空情報の提供に向けた検討も行いました。</p>
-------	--

課題の分析	<p>誰もが気軽に移動できる利便性の高い地域交通環境を形成するため、公共交通や徒歩・自転車による移動のつながりを高めるMaaS等の新しい移動サービスを活用するとともに、更なる自転車活用の推進に努める必要があります。</p> <p>そのためには、既存交通やシェアサイクル等の各種サービスをつなぐMaaSを活用し、シームレスな移動サービスの充実を推進する必要がありますが、現在、区のMaaSシステムで主となるグリーンスローモビリティやAIオンドマンド交通の必要性や効果を測定するためのデータ把握の内容や精度に課題があります。</p> <p>自転車関与事故件数は、令和5年度と比較すると減少しましたが、令和4年度の実績ほどには減少していません。</p> <p>交通安全施設の整備については、これまで整備目的の対象を自動車、自転車及び歩行者としてきましたが、シェアサイクル等のパーソナルモビリティが普及してきたことを踏まえ、その対象を拡げて検討をする必要があります。</p> <p>新たな自転車ネットワーク路線については、整備を所管しており、道路実態を把握している杉並土木事務所と連携を密に図りながら、効果的な整備を進めていく必要があります。</p> <p>自転車駐車場については、開設以来、使用料の支払いは現金のみで、定期利用の申請・更新は各現場事務所の窓口でのみ受け付けている状況であり、利用者の利便性の向上のために、キャッシュレス決済や定期の電子申請等のDX化について取り組む必要があります。</p>
-------	---

今後の施策の方向性	サービス増
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>地域公共交通、自転車利用等の利便性を高めるとともに、交通安全に関するハード・ソフト両面の取組で誰もが安全に移動できる環境を整えることで、ゼロカーボンシティや事故のない交通社会の実現を目指します。</p> <p>MaaSを基軸とした移動の利便性の更なる向上のために、グリーンスローモビリティやAIオンドマンド交通といった新たに取り組みを始めたモビリティ、既存交通、シェアサイクル、徒歩などの移動手段を杉並区産MaaS「ちかくも」でシームレスに繋げていきます。あわせて、地域のイベント情報や商店会と連携したクーポン機能などを搭載し、移動の総量の底上げを図ります。</p> <p>より安全で快適な自転車通行空間を確保するため、現在、駅周辺等を中心に整備している自転車ネットワーク路線を区内全域に拡大していきます。また、自転車関与事故の減少を図るため、自転車の交通安全教育のあり方を検討している国の官民連携協議会の動向を踏まえ、各自転車安全講習会の改善・見直しを検討していきます。</p> <p>新たなモビリティの普及や交通環境の変化を踏まえつつ、誰もが安全で安心して移動できる道路環境を整えるため、個々の現場毎により効果が發揮できる交通安全施設（道路反射鏡やカラー舗装など）を選定しながら整備を進めていきます。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 06】 【施策名称 誰にとっても移動しやすい地域交通環境の整備】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	335 新たな地域交通の整備	○ ○	79,468	26,841	106,309	推進（拡充）
2	338 自転車活用の推進	○ ○	911	16,794	17,705	現状維持
3	368 有料制自転車駐車場の運営	○	792,244	47,828	840,072	推進（拡充）
4	369 放置自転車対策の推進	○	205,292	23,020	228,312	現状維持
5	370 自転車等駐車対策協議会の運営		329	2,823	3,152	現状維持
6	371 自転車駐車場等整備	○	94,915	12,896	107,811	推進（拡充）
7	394 街路灯の維持補修		79,067	12,570	91,637	現状維持
8	395 街路灯の新設・改修	○	111,216	14,415	125,631	現状維持
9	396 民有灯の助成（維持補修）		47,507	7,122	54,629	現状維持
10	397 民有灯の助成（建設補助）	○	84,094	10,725	94,819	現状維持
11	398 交通安全運動の推進	○	14,620	42,717	57,337	現状維持
12	399 交通安全施設の維持補修		69,872	9,632	79,504	現状維持
13	400 交通安全施設の整備	○	215,795	31,372	247,167	現状維持
14	401 南北バスの運行		123,620	20,131	143,751	現状維持
15	450 通学路の設置管理		257,291	5,940	263,231	現状維持
16	以下再掲事業の評価表					
17	390 水防対策					
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計			2,176,241	284,826	2,461,067	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	
---------------------	--